高速道路の開通予定

人とモノの流れが変わる！

概ね１年以内[平成２７年度]

区　間	現在	H27年度	縦短縮時間	所用時間が同等の箇所
大山崎JCT～宮津天橋立IC（95km）	85分	⇒ 75分	10分短縮（12%短縮）	大山崎JCT～関西国際空港:75 分
大山崎JCT～福知山IC（85km）	80分	⇒ 70分	10分短縮（13%短縮）	大山崎JCT～山陽姫路東:70 分
大山崎JCT～舞鶴西IC（80km）	75分	⇒ 65分	10分短縮（13%短縮）	大山崎JCT～淡路(淡路島):65 分

★北部地域から京都駅へのアクセス（京都縦貫、京都高速等経由）の向上

概ね３年以内[平成２８年度]

区　間	現在	H27年度	H28年度末	縦短縮時間	所用時間が同等の箇所
大山崎JCT～大宮森本IC（105km）	115分	⇒ 105分	⇒ 90分	25 分短縮（22%短縮）	大山崎 JCT～和歌山:90 分
大山崎JCT～木津IC（35km）	30分	⇒	⇒ 25分	5 分短縮（17%短縮）	－

★府の背骨が完成　　木津川市 ⟷ 京丹後市が直結し、府内全域が半日圏となる
★関西文化学術研究都市と中北部の工業団地との連携強化

高速道路の整備効果

京都舞鶴港に大型外航クルーズ船が続々寄港！

平成25年に京都舞鶴港へ外国客船としては初めてとなる大型客船「サン・プリンセス号」（7万ﾄﾝ級、乗客定員1,950人）が寄港。平成26年には、さらに大型の「ダイヤモンド・プリンセス号」（11万ﾄﾝ級、乗客定員2,670人）をはじめとする多くの旅客船が寄港し、1万人の外国人観光客が「海の京都」の玄関口から京都を訪れました。

海からの新たな観光客の受入れは、京都府の観光振興や北部地域の活性化に一役買うものと大いに期待されます。

京都には海があります「海の京都」！

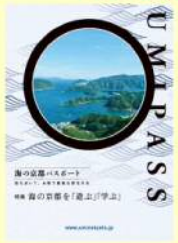
海の京都

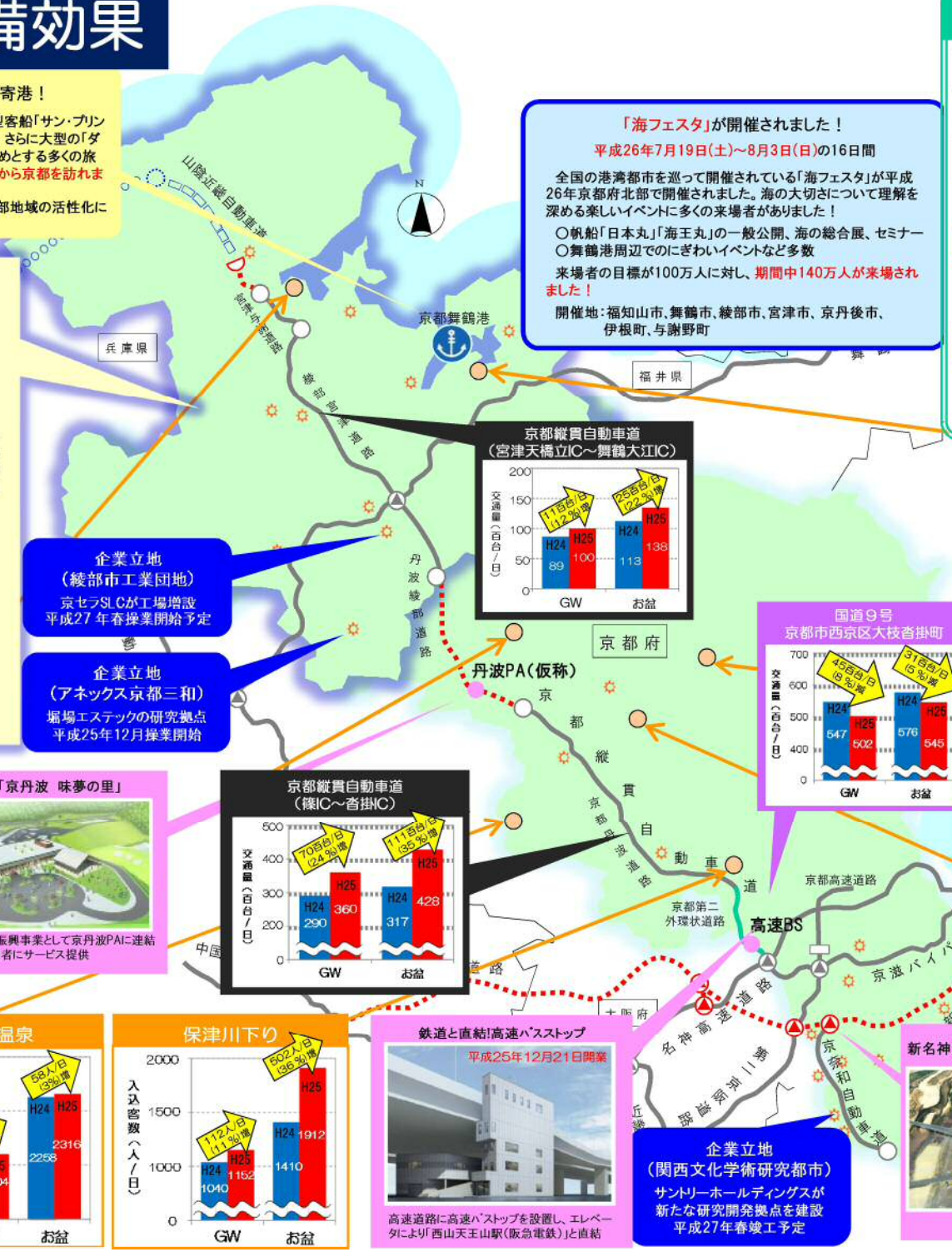
日本海に面する京都府北部地域は、古代より、大陸との交流の窓口として栄え、日本の国生み神話の重要な舞台となった、言わば「もうひとつの京都」。

平成27年度には、京都縦貫自動車道が全線開通、大型クルーズ船（13万ﾄﾝ級）等に対応した京都舞鶴港埠頭の整備など、陸・海路双方からのアクセスが飛躍的に向上。

魅力的な観光まちづくりをソフト・ハード両面から進めることによって、「もうひとつの京都」を、京都市を中心とする「陸の京都」と並び立つ観光圏「海の京都」とするのが「海の京都」です。

「海の京都パスポート」





「海フェスタ」が開催されました！

平成26年7月19日（土）～8月3日（日）の16日間

全国の港湾都市を巡って開催されている「海フェスタ」が平成26年京都府北部で開催されました。海の大切さについて理解を深める楽しいイベントに多くの来場者がありました！

○帆船「日本丸」「海王丸」の一般公開、海の総合展、セミナー
○舞鶴港周辺でのにぎわいイベントなど多数

来場者の目標が100万人に対し、期間中140万人が来場されました！

開催地：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

にそと開通よる整備効果事例

（平成25年4月21日開通）

【交通量】

○ 京都縦貫自動車道の交通量は、お盆期間で開通前に比べ約2～4割の増加。

【渋滞緩和】

○ 一般道の国道9号の交通量は、開通前に比べ1日あたり最大約1割（45百台）の減少が確認されました。

【観　光】

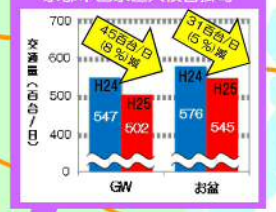
○ 観光施設等への入込客数が、開通前に比べGW期間で最大約3倍、お盆期間で最大約2倍に増加。

【企業立地】

○ 高速道路のネットワークが繋がることにより、工業団地の企業立地の増加が期待されます。

京都縦貫自動車道（宮津天橋立IC～舞鶴大江IC）

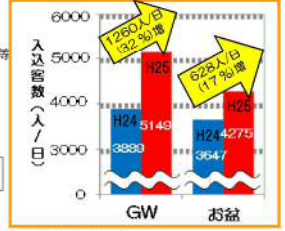
国道9号 京都市西京区大枝沓掛町



まいづる智恵蔵（舞鶴赤れんがパーク）

美山かやぶきの里

道の駅 スプリングスひよし



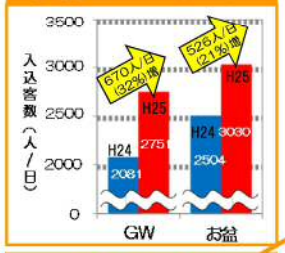
企業立地（綾部市工業団地）

京セラSLCが工場増設
平成27年春操業開始予定

企業立地（アネックス京都三和）

堀場エステックの研究拠点
平成25年12月操業開始

天橋立ビューランド

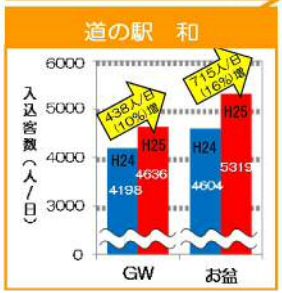


道の駅「京丹波 味夢の里」

京丹波町が地域振興事業として京丹波PAに連結し、高速道路利用者にサービス提供

京都縦貫自動車道（篠IC～沓掛IC）

道の駅　和



るり渓温泉

保津川下り

鉄道と直結!高速バスストップ

高速道路に高速バストップを設置し、エレベータにより「西山天王山駅（阪急電鉄）」と直結

企業立地（関西文化学術研究都市）

サントリーホールディングスが新たな研究開発拠点を建設
平成27年春竣工予定

新名神高速道路（城陽ジャンクション）

（パース：NEXCO西日本作成）

出典：交通量及び観光客数の資料
●国土交通省近畿地方整備局・西日本高速道路㈱関西支社発表（平成25年10月23日）
●京都府道路公社調べ